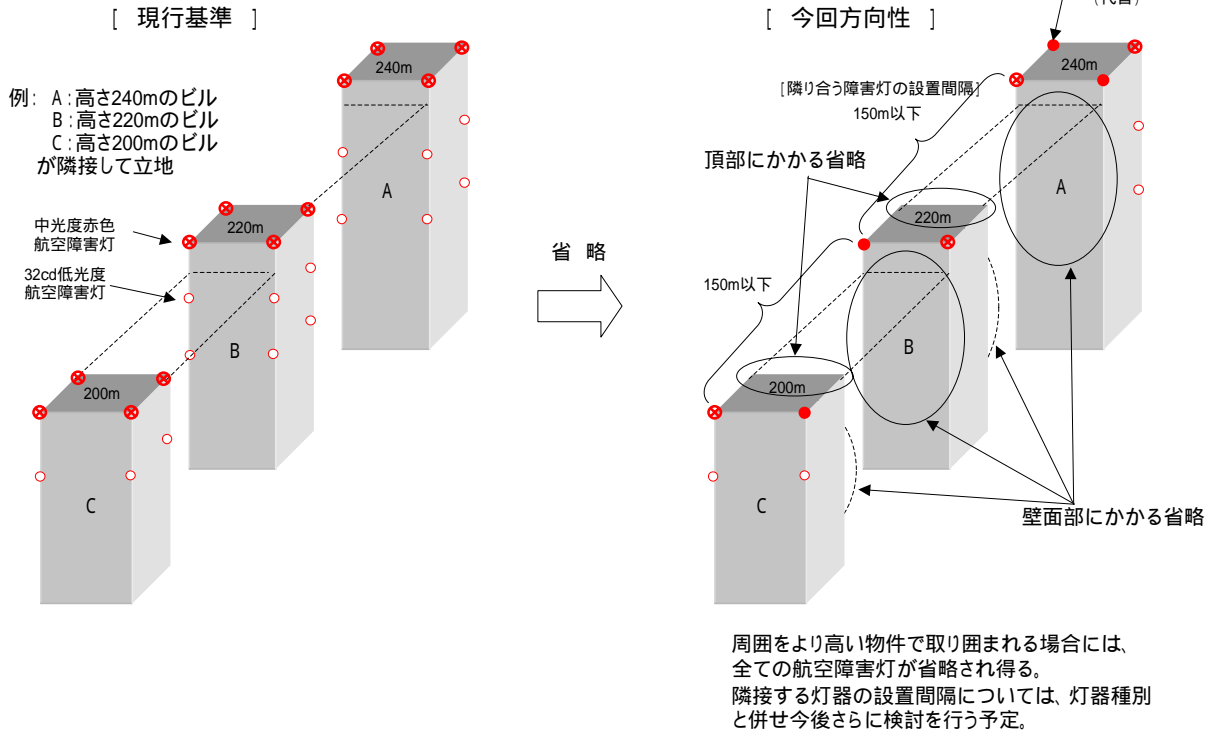


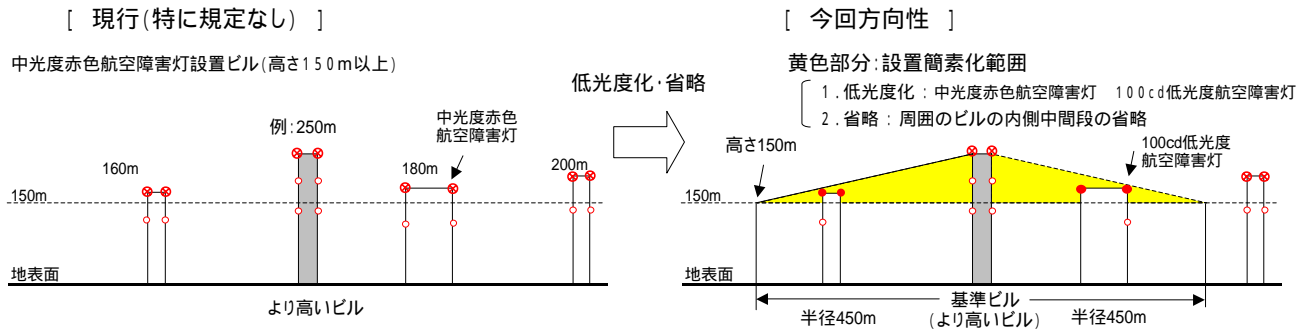
1. 航空障害灯の削減策(設置簡素化)

a. 複数のビル(都市部のビル群等)に適用可能な新たな基準 (周囲物件との関係を考慮)

(1) 複数のビルが150m以内で隣接して立地する場合の省略

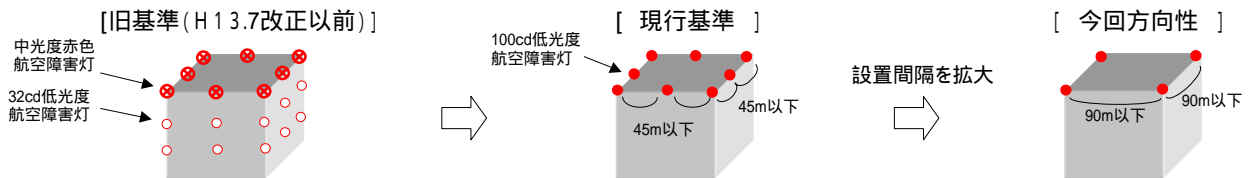


(2) 複数のビルが450m以内で近接して立地する場合の設置簡素化(低光度化、省略)



b. 個別ビルに適用する従来基準の見直し

(1) 高さ150m未満のビル: 水平設置間隔の拡大 (例:高さ140m、幅45mを超えるビル)



(2) 高さ150m以上のビル: 一部低光度化 (例:高さ270m、幅45mを超えるビル)

